



6.10

平成28年(2016年)
月2回(10日・25日)発行

広報

たちかわ

ホームページ ● <http://www.city.tachikawa.lg.jp/>
ツイッター (@tachikawa_tokyo) ● https://twitter.com/tachikawa_tokyo
動画チャンネル (YouTube) ● <https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

【今号の主な内容】

- 2面 市民委員を募集します
- 3面 チャレンジショップ“コラボ”
- 4面 健康/スポーツ/市民伝言板
- 5面 講座/催し/募集
- 6面 子ども・子育て
- 7面 シニア/お知らせ/くらしの相談日程
- 8面 立川産野菜で健康な体に
- 特集 立川市教育だより「たち」

発行/立川市 編集/総合政策部広報課
立川市役所 〒190-8666 立川市泉町1156-9
Tel 042(523)2111(代表) Fax 042(521)2653

もしものときに備えよう

災害は、いつどこで起こるか分かりません。突然やってくる災害から身を守るためには、家族で避難ルートを確認するなど日ごろからの備えが大切です。



被災地に市職員を派遣

市は、熊本地震の復興を支援するため、4月25日～5月20日にかけて熊本県熊本市と上益城郡益城町に計6名の市職員を派遣しました。派遣された市職員は、被災した建物の応急危険度の判定や、り災証明発行に必要な被害認定調査などに従事しました。



家屋の被害状況を調査する市職員

防災訓練に参加しましょう

市内各地域で防災訓練を右表の通り実施します。どなたでも参加できます。直接会場へ。

なお、地域防災訓練の内容は自治会の支部によって異なりますので、くわしくは自治会の掲示板や回覧などをご覧ください。

☎防災課・内線2535

総合防災訓練

9月4日(日) 松中小

地域防災訓練

日程	支部名	会場
6月18日(土)	富士見町	四小
	柴崎町	一小
6月25日(土)	幸町	幸小
7月8日(金)	砂川	九小
9月10日(土)	若葉町	九中
9月11日(日)	錦町	七小
9月17日(土)	羽衣町	六小
10月9日(日)	曙町	二小
10月23日(日)	柏町	柏小
10月29日(土)	栄町	南砂小
10月30日(日)	富士見町	旧多摩川小
11月26日(土)	高松町	五小

※西砂支部は総合防災訓練として実施

無料簡易耐震診断と耐震化助成制度をご利用ください

昭和56年以前に建築された木造住宅を所有する方に、無料簡易耐震診断と、耐震化にかかる診断・改修等の費用の2分の1を助成する制度があります。昭和56年の建築基準法改正前に建築された建物は、現在の基準に照らすと耐震性が低い可能性があります。くわしくは市ホームページをご覧ください。

☎住宅課住宅相談係・内線2562

派遣した職員からは、「現地で『想定外の大地震のため備えが足りなかった』という話を多く耳にした」との報告を受けました。本市内にある住宅は約3万5千棟でそのうちの3割、約1万棟は現在の耐震基準を満たしていない可能性があります。市では昭和56年以前の旧耐震基準に基づいて建築された木造住宅に対し、耐震診断、耐震改修の助成制度を整備し促進を図っています。万が一に備えるためにもぜひご利用ください。

災害に対しては、備えあれば

憂いなし、そして訓練に勝るものはありません。各地域で順次行われる防災訓練にも、多くの皆様の参加をお願いいたします。

立川市長 清水庄平

かたらい夢みらい

東日本大震災から5年がたちようやく復興へ向けて確かな槌音が聞こえ始めたその矢先、これまでの経験則が全く通用しない形態の大地震が熊本県を襲いました。多くの尊い人命と、いまだ算定しきれないほどの大被害をもたらしました。

本市は地震発生直後より二度の支援物資搬送を行ったほか、被災建物の応急危険度判定など、現地での行政活動を支援するため、都や他の自治体と合同で三度にわたり計6名の職員を派遣しました。

派遣した職員からは、「現地で『想定外の大地震のため備えが足りなかった』という話を多く耳にした」との報告を受けました。